

4月のGlobal Sessionのお知らせ

期日:2023年4月23日(日)10:30~12:00

場所:ガレリア3階 第1会議室

ゲスト:王森平さん

コーディネーター:募集中

タイトル「ムボウパンダ少年、来日12年の暮らし」

参加費:600円(子どもさんは無料)定員:10名ほど

「ムボウパンダ少年、来日12年の暮らし」

「ムボウパンダ少年が中国の四川省に産まれました、四川省が山、緑、川、自然が豊かな所です。そこでパンダ少年は毎日のんびりのんびりして、家族と友達と一緒に幸せな生活していました。

ハタチ、成人になったらパンダ少年は突然に「私は外の世界を見てみたい」と自分のパパママに言い出しました。

いつも厳しいパンダパパは「わかった、頑張る」と一言だけでした。だが、優しいパンダママは「すぐに涙がボロボロ流れてきた」。

数日後、恐れ知らず無謀なパンダ少年は飛行機に乗って、日本にやってきました。

しかし、日本語ができない、友だちがいない、勉強の事が分からない、異国で一人になったパンダ少年が孤独で、悲しくて毎日涙を流しました。

その後12年、時間が経ちました。

無謀なパンダ少年はどうなりましたでしょうか？

今回は「ムボウパンダ少年の国」

「ムボウパンダ少年の故郷」

「ムボウパンダ少年と繭丸と亀」

「ムボウパンダ少年の恩返し」

などのテーマで詳しく話を聞きましょう。4月23日のGlobal Sessionお待ちしております。」

参考資料

四川省は北西は青海省、北は甘肅省及び陝西省、東は重慶、南は貴州省及び雲南省、西はチベット自治区と接する。

天険の要害に守られた急峻な山岳地帯に位置すること、東部に四川盆地が広がり内陸部にもかかわらず温暖で肥沃な米作地であることから「天府之国」と称される。また、海には面していないが中国最大級の湖瀘沽湖を擁し、水産物、特に蝦の一大産地でもある。かつての巴蜀のうちの巴国にあたる重慶は従来は四川省に属していたが、1997年重慶直轄市として分離した。省北部の岷山山脈や、省西部、南部にはチベット族、彝族、羌族など少数民族が多い。四川省北部はジャイアントパンダの生息地として知られる。中国最大のパンダ保護区は臥竜自然保護区。



四川省

4月のGlobal Session 4月23日(日)10:30~12:00 ガレリア3階 会議室

ゲスト:王 森平さん(中国出身・キャリアカウンセラー・亀岡市在住)

5月28日(日):張穎さん(中国出身・日本語教師・母語支援員)

6月:オジュグさん(ポーランド出身・大学講師・大津市在住)(予定)

7月:濱田雅子さん(元武庫川女子大教授・アメリカ服飾社会史研究会会長)25回目

8月:村田英克さん(JT生命誌研究館・表現を通して生きものを考えるセクターチーフ)

9月:玉野井麻利子さん「アメリカ(人)は、日本(人)をどう見ているか」

申し込み:児嶋きよみ(オフィス・コン・ジュント主宰)

e-mail:Kiyomi-kojima@gaia.eonet.ne.jp